

ベトナムのお年玉

ベトナムはお正月よりも旧正月をお祝いします。旧正月をテトといいます。テトにお年玉を渡すことはベトナム人が大切にしている習慣です。日本では子供たちは正月に貰えるお年玉を楽しみにしています。一方ベトナムは、子供、大人関係なく、目上の人が目下の人にお年玉を渡すのが一般的です。年上の人にあげる場合は長く健康で生きれるようにの意味があります。職場でも上司は部下にお年玉を渡します。

テトが近づくと市場やFACEBOOK などでお年玉袋が売られるようになります。毎年色々なデザイン（年の栄、花の栄、言葉など）があります。特に今年は紙幣が印刷されたお年玉袋が流行ってます。この写真のお年玉袋は50万ドン（約2500円）のベトナムドン紙幣が印刷されたデザインで、6枚当たり5千ドン（約25円）の値段で販売されています。また他のデザインではベトナム代表サッカーチームの結果がすごくよかったので、チームの写真が印刷されたものもあります。他にも色々なお店で、「いくらまでお買い上げするとお店限定のお年玉袋をプレゼント。」というサービスもあります。

お年玉のお金は5万ドン（約250円）や20万ドン（約1,000円）の赤っぽい色をした紙幣がラッキーなお金として好まれます。日本と同じようにベトナムではお年玉に使うお金は基本的には新札です。そのため、テトの前に銀行で引き出しすと新札でてくることが多いです。銀行両替で新札に変えることもできます。（Nguyễn Bích Ngọc 記）



（筆者撮影）

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

News 20190204

本文章はベトナムのドンショップサン社が作成したものです。本文章は投資勧誘を目的としたものではありません。本文章は信頼できる情報源から作成したのですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。